		おむ	つ使	用証	明書	<u>+</u>		
患者	住 所							
	氏 名					殿	性別	男・女
	生年月日			年	月	日 2	Ė	
傷病名	によりおおむね6ヵ月以上にわたり寝た きり状態にある又はあると認められる。							
治療状況	入院(所)中 在宅で治療中							
必要期間	始 期 (イ) 終 期 (イ) (※ (イ	,			又は	(口) 同年		月1日から
上記の者は、頭書の傷病により、必要期間中の治療に際し、おむつの使用が必要であることを証明する。								
	年 月	日						
医療機関名								
	所 在 地							
	医師氏名						<u>印</u>	
(注) 1 証明書は、当該患者に対して頭書の傷病により、継続して治療を行っている医師								

- が記載すること。
- (注) 2 「必要期間」とは、当該年において患者が上記の状態にあることが認められる期 間とし、当該年の1月1日以前からおむつが必要であり、かつ、1年以上にわたっ てその必要性が認められる場合には、同欄の始期と終期のいずれにおいても(ロ) を○で囲むこと。なお、必要期間経過後において更に治療のためおむつが必要と認 められることとなった場合は、改めて証明書を発行すること。
- ① この証明書は、おむつ代(紙おむつの購入料及び貸おむつの賃貸料をいう。以下同じ。) について医療費控除を受けるために必要です。
- ② 医療費控除を受けるためには、この証明書とおむつ代の領収書を確定申告書に添付す るか、確定申告の際に提示することが必要です。
- ③ おむつ代の領収書は、患者の氏名及び成人用のおむつ代であることが明記されたもの であることが必要です。